

平成26年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	新井修一
		全体計画				経費区分		-		内線	3423
事務事業名	4180 工業振興事業										
所 属	150200 産業振興部・産業連携開発課										
施 策	05022400 既存産業の高度化・高付加価値化の促進										
予算 科目	会計	01 一般会計									
	科目	070102 商工費・商工費・商工業振興費									
	事業	010000 工業振興事業									
事業目的						事業概要・効果					
<p>○工業団地等の企業及びその従業員の働きやすい環境と良好な景観の維持を目的とする。</p> <p>○市内中小企業の優れた工業製品の展示会等出展に対し支援を行うことで、新たな取引先や市場開拓、販路拡大に繋げることを目的とする。</p>						<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務などを年間を通し計画的に実施をした。その結果、働きやすい環境と良好な景観を維持することができた。</p> <p>○産業フェアなどの展示会、見本市等に工業製品を出展する際の経費（展示場の小間代、展示小間の装飾費、販売促進資料など）の一部を助成し支援をした。その結果、新たなビジネスチャンスに繋がっている。</p>					

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等を実施した。</p> <p>○塩野東工場団地のマンホール嵩上げ修繕工事を実施した。</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等を実施した。</p> <p>○塩野工業団地集会場の屋根改修工事及び下水道接続工事を実施した。</p>
平成24年度 実績	平成25年度 実績
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務等を実施した。</p> <p>○塩野工業団地調整池修繕工事等を実施した。</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務等を実施した。</p> <p>○インターの調整池水路浚渫工事を実施した。</p>
平成26年度 予定	平成27年度 予定
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p>

指標名	工業製品等の展示会に出展する受注開拓事業				
算式	受注開拓事業補助金の交付件数（企業数）				単位 件
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標	9	9	9	9
	実績	2	6	8	
指標選定の理由	市内中小企業の得意技術や技能、新製品を武器に出展していただくことで、新たなビジネスチャンスに繋げることができると				
最終年度目標の根拠	工業団地組合等の会議において市補助制度について紹介してきた結果、認知度が高まり当補助金の申請件数が増加してきている				
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		20,655	18,810
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	7,041	7,140
一般財源		13,614	11,670
人員数(人)	正規職員	0.7	0.9
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,800.6	6,172.2
	嘱託職員	817.5	817.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,618.1	6,989.7
市民一人当たりの経費		0.5	0.5
総額		26,273.1	25,799.7

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	58	謝礼58
11節 需用費	1,080	消耗品費428、印刷製本費137、光熱水費361、修繕料121
13節 委託費	4,971	調整池設備点検委託料347、病虫害防除委託料221、除草等業務委託料1,507、支障木伐採委託料2,000、清掃業務委託料223
15節 工事請負費	2,604	インター須坂流通産業団地調整池水路浚渫工事2,604
19節 負担金補助及び交付金	3,082	受注開拓事業補助金603、製品安全性等検証支援事業補助金487、農商工観連携による事業活動の促進に関する補助金1,730
その他	8,860	土地借上料7,310

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	80	謝礼80
11節 需用費	1,319	消耗品費480、印刷製本費123、光熱水費416、修繕料200
13節 委託費	5,836	調整池設備点検委託料357、病害虫防除委託料450、除草等業務委託料2,064、支障木伐採委託料2,000、清掃業務委託料238
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,033	受注開拓事業補助金900、製品安全性等検証支援事業補助金1,000、農商工観連携による事業活動の促進に関する補助金456
その他	8,542	土地借上料7,234

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ○工業団地等内の環境を整備し、良好な景観に努める必要がある。 ○市内企業の得意技術や技能、新製品を武器に積極的に出展していただき、新たなビジネスチャンスに繋げていただく必要がある。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ○工業団地等内の環境整備を定期的に行っていることから、企業や近隣住民からの苦情はほとんどない。 ○企業より商談などに結び付いている事例があるとお聞きしている。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ○工業団地等内の環境整備や景観の維持について、効率性を求めるものではない。 ○補助対象経費は適正な範囲であり、企業にも一部負担をしていただいている。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

- 日滝原産業団地緑地の高木については、計画的に剪定・伐採を行い景観の維持に努めていく必要がある。
- 企業に対する市補助制度等を様々な機会を捉えPRに努めていきたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>市の補助制度について、補助金の種類によっては活用される企業が例年同じ顔ぶれであるため、周知方法の改善、補助金の見直し検討等を行い、より多くの企業に活用していただけるよう改善を図る必要である。</p>		<p>市の補助制度は、経済動向が激変する中、企業が継続して活動できるよう変化への対応が必要と考える。企業要望を的確に把握し、スピード感をもって支援できる助成制度となるよう引き続き、訪問・調査活動を充実する必要がある。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	